

## 令和2年度(2020年度) 事業報告

公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団

令和2年度の当財団法人が実施した事業概要は下記の表のとおりであるが、世界的なCOVID-19感染拡大の影響を受け異例の事業状況となった。

主たる事業の研究助成では、研究助成が三桁の100件、また多施設共同研究助成は4件増の12件の応募の中から、「研究助成」40件、「多施設共同研究助成」新規2件、継続5件と、例年並みの総数47件を助成した。海外短期留学助成は、COVID-19の世界的な感染拡大による延期により実績なしとなった。

「顕彰」は4件、全国的な規模のライブセミナーに対して行う「研究会助成」は開催延期・中止が発生し、3件のみに助成を実施した。また、海外関連助成事業である「海外研究医受入助成」も全数中止、「海外派遣助成」も実績ゼロとなった。

その他にあたる費用では、選考委員会をハイブリッド開催したものの、贈呈式の中止、会議体の書面審議により、例年より費用発生が著しく少なかった。

以上、当年度も計画に基づく慎重な運営を行ったものの、COVID-19の世界的な感染拡大の影響を受け、海外関連助成事業が行えないなど、計画5,780万円に対し合計で3,134万円・予算執行率54%と大幅な未消化と異例な状況となった。

(内容)

摘 要	金 額	備 考
1.定款第4条(1)の事業	2,800 万円	内視鏡医学研究に対する研究助成 研究助成(A) 2 件 研究助成(B) 38 件 多施設共同研究助成 2 件 同2年次分 3 件 同3年次分 2 件
	0 万円	海外に短期(2-3ヶ月)で留学する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外短期留学助成 実績なし
2.定款第4条(2)の事業	200 万円	内視鏡医学研究に功績のあった者に対する顕彰 顕彰 4 件
3.定款第4条(3)の事業	90 万円	内視鏡医学に関する研究会の振興に対する助成 研究会助成 3 件 (1 件 30 万円)
4.定款第4条(4)の事業	0 万円	内視鏡医学研究のため来日する海外研究医に対する助成 内視鏡医学海外研究医受入助成 実績なし
5.定款第4条(5)の事業	0 万円	内視鏡医学研究のため国際学会に参加する研究医に対する助成 内視鏡医学研究医海外派遣助成 実績なし
6.その他	44 万円	助成事業に関連する会議費 選考委員会等開催費用
合計	3,134 万円	